

障がいのある生徒の実習と雇用のお願い

熊本県立

鏡わかあゆ高等支援学校

職場で働く機会をご提供ください！

本校では、職業教育に重点を置き、現場実習を進路指導の大きな柱としています。

現場実習は、実際の仕事を体験することで、働く意義を知り、自分の適性を考えたり、

将来の自立に向けて必要な力を具体的に考えたりできる貴重な機会となります。

社会の中で働く力を身に付けるための現場実習にご協力をよろしくお願いします。



令和3年(2021年)4月に開校した
高等部のみの特別支援学校です

本校の生徒について

知的障がいのある生徒が在籍しており、専門学科（軽度知的障がいを対象）と普通科を設置しています。

専門学科

「農業科」「工業科」「家政科」「流通・サービス科」「福祉科」の5学科があり、職業教育を通して、職業人として必要な資質・能力の育成を目指します。

普通科

個々の教育的ニーズに合わせ、各教科の学習や作業学習（園芸班、工芸班、クリーン班）に取り組み、自立と社会参加を目指します。

令和7年度（2025年度）生徒

	1年	2年	3年	計
専門学科	45	40	38	123
普通科	23	26	22	71
計	68	66	60	194

実習の日程

	専門学科	普通科
1年	① 10月 6日(月)～10月17日(金)(9日間) ② 2月 2日(月)～ 2月13日(金)(9日間)	① 9月25日(木)～10月 3日(金)(7日間)
2年	③ 6月 9日(月)～ 6月20日(金)(10日間) ④ 10月20日(月)～10月31日(金)(10日間)	② 6月 9日(月)～ 6月20日(金)(10日間) ③ 10月20日(月)～10月31日(金)(10日間)
3年	⑤ 5月19日(月)～ 5月30日(金)(10日間) ⑥ 9月 8日(月)～ 9月19日(金)(9日間)	④ 5月19日(月)～ 5月30日(金)(10日間) ⑤ 9月 8日(月)～ 9月19日(金)(9日間)

※実習時間については9:00～16:00を基本とします。

※実施には上記の日程で、土・日・祝日を除きます。

※3年生は、必要に応じて個別に特設実習を行うことがあります。

実習にあたって

よろしくお願ひします

- ・実習については、報酬等は一切必要ありません。
- ・実習に必要な経費(昼食代、交通費など)は、すべて保護者が負担します。
- ・実習中の事故やケガ、物品などへの損害に対応できるよう、傷害・賠償保険に加入しています。



実習における生徒の様子

- ・仕事や対人関係など、新しい環境に慣れるまで少し時間がかかります。しかし、素直で指示された業務に一生懸命に取り組むことができます。
- ・仕事内容は、ある程度固定していただくと効率が上がります。
- ・会話のやりとりを苦手としている生徒もいますが、作業面では、仕事の手本を示していただくと理解が早まります。
- ・危険なことや注意事項は、説明していただければ気を付けることができます。
- ・通勤や身のまわりのサポートを必要とする生徒もいます。通勤練習は事前に行います。

※サポートの内容や有無は、事前訪問(挨拶)の際に詳しくご説明させていただきます。

実習の流れ

実習前

① 訪問・相談

実習についての説明と、実習させていただく仕事や活動内容の相談に伺います。
実習受け入れをご了承いただければ、学校から正式に依頼状をお送りします。

② 事前訪問(挨拶)

実習生、学校職員(保護者)が事業所を訪問し、実習時間や活動場所、準備等の確認を行います。

③ 直接指導

実習生に応じた仕事や活動の用意をお願いします。
仕事や活動について、実習生に直接ご指導、ご支援をお願いします。

④ 巡回指導

学校職員が事業所を訪問し、実習生に関する質問や相談などに対応します。
必要に応じて、学校職員が実習生に直接指導や付添いを行います。

⑤ 実習日誌

実習生が毎日提出する実習日誌をご確認ください。
事業所から評価や助言をいただければ、実習生の大きな励みになります。

※振り返り会

必要に応じて実習終盤に「振り返り会」の実施をお願いしています。実習生の良かった点、課題点を助言いただき、今後に生かしていきます。

実習中

⑥ 実習評価表

事後の進路指導の参考としますので、雇用・利用の可否を含めて「実習評価表」で評価していただき、学校へ返送をお願いします。

実習後

3年生で
見込みあり

一般就労

ハローワークを通じて求人・雇用の手続きへ

福祉サービス

障がい福祉サービスの利用申請の手続きへ

現場実習の様子



(自動車整備)



(クリーニング)



(店内清掃)



(介護)



(惣菜製造)



(椎茸の収穫)

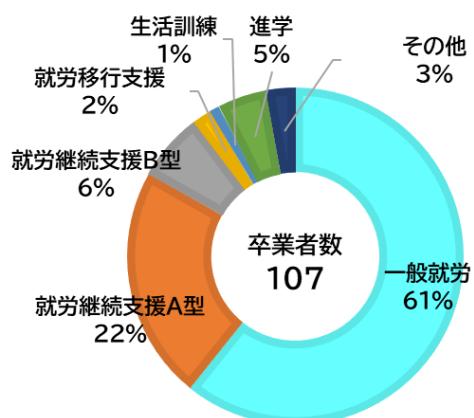


(商品陳列)

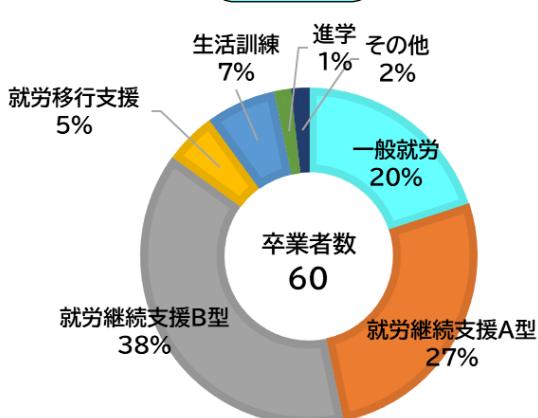
卒業生の進路状況(過去4年間)

進路先の内訳

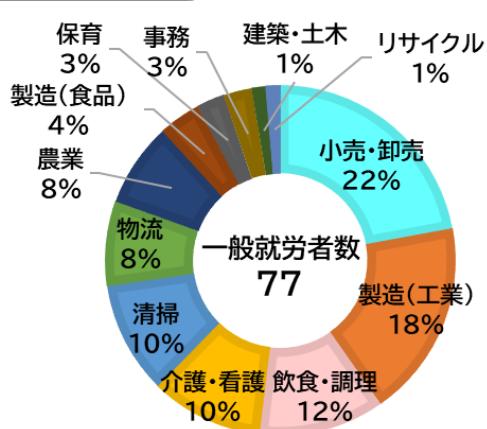
専門学科



普通科

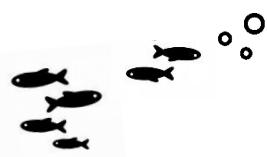


一般就労の業種内訳



製造(工業)	部品製造・自動車部品組立・電子部品組立等
製造(食品)	製菓・パン製造・精肉等
農業	作付け・管理(水やり・肥料)収穫・出荷等
物流	仕分け・ピッキング・物品検査・梱包・運搬等
小売・卸売	品出し・パックヤード(計量・袋詰め等) 接客・清掃等
飲食・調理	調理補助・食器洗浄・接客・清掃等
介護	介護補助・配膳・下膳・シーツ交換・清掃等
生活衛生	クリーニング・洗車・施設内清掃等
保育	保育補助・環境整備等
軽作業	小物づくり・物品組立・袋詰め・シール貼り等

幅広い業種へ
就労しています!!



卒業後のアフターフォロー

卒業生が職場で安定して働き続けることができるようアフターフォローを実施しています。

また、必要に応じて、熊本障害者職業センター(ジョブコーチ支援)や障害者就業・生活支援センター等の支援機関と連携して職場定着や自立した生活に向けた支援を行います。

学校生活

専門学科



農業科
(草花の栽培管理)



工業科
(木材加工)



家政科
(調理・カフェ運営)



流通・サービス科
(流通・サービス業の実践)



福祉科
(介護・福祉実習)

※「情報処理検定」、「小型車両系建設機械講習」等の資格取得や、アビリンピック熊本大会（喫茶サービス・ビルクリーニング・パソコン入力等）に挑戦しています。

普通科



園芸班



工芸班



クリーン班

専門学科では、月1回程度
カフェの運営を行っています!!



寄宿舎(専門学科の生徒対象)

規則正しい生活習慣を身に付け、将来の自立に向けて掃除や洗濯など自分にできることを増やしています。また、集団生活でのマナーや礼儀などを身に付けています。



アクセス



八代・宇城などの県南地域を中心
に熊本県内幅広い地域から通学
しています



【お問い合わせ】
熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校
住所 :〒869-4201
熊本県八代市鏡町鏡村937番地
電話 : 0965-31-2577
FAX : 0965-52-5161